

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0011	
---------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----------------------	--

作業主管理	保管希望日時	2018年6月27日		(水)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	H6タンクエリア						2018/6/4	2018/6/4	2018/6/4	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/5/14	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14	
G記入欄	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③							
	1	金属ガラ	B 01	D A	8 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無			
	2				m ²						
	3				m ²						
	4				m ²						
メ モ	大型2台										

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	06	—	0151	2018/6/5
調整後保管日時		2018年6月27日			8:00
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容				
測定日	2018年6月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-34	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/27 8:15	4 m ²			1
	1	2	金属ガラ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/27 9:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年6月28日		(木)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア								
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/5/14		測定者			測定器名	ICW-BL		
							管理番号	1F-ICWBL-14		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	A	8 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	大型2台									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0152
				2018/6/5
調整後保管日時		2018年6月28日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年6月28日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-47	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/28 8:05	4 m ²			1
	1	2	金属ガラ ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/28 8:50	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年6月25日		(月)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	G6エリア						2018/6/11	2018/6/11		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/6/8	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04		
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③						
	1	金属ゴミ	B	01	D	B	4 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2	コンクリート	B	02	D	B	1 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	3						m ³				
	4						m ³				
5						m ³					
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0211
				2018/6/11
調整後保管日時		2018年6月25日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年6月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-31	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ゴミ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/25 8:00	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0016	
---------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----------------------	--

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年6月25日		(月)	11:30		承認		審査		作成						
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事															
	発生場所	G6エリア															
	作業主管G	貯留設備土木グループ					監理員		TEL								
	元請会社						担当者		TEL								
	線量測定年月日	2018/6/8		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04				
G 記 入 欄 メ モ	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の 有無		β + γ 線量率	
						① ② ③											
	1	金属ゴミ				B 01 D B		4 m³		0.02 mSv/h		0.02 mSv/h		無			
	2	コンクリート				B 02 D B		1 m³		0.02 mSv/h		0.02 mSv/h		無			
	3							m³									
	4							m³									
	5							m³									
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																	

固体廃棄物管理G記入欄										受付	
受 付 番 号											
廃2018		—		06		—		0212		2018/6/11	
調整後保管日時				2018年6月25日				11:30			
【保管時の指示事項等】											

線量測定内容											
測定日		2018年6月25日									
測定No.	氏名		測定器		管理番号						
1			ICWBL		F1-ICWBL-31						
2											
3											
4											

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ゴミ⑦	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/6/25 11:40	4 m³			1
									m³			
									m³			
									m³			
									m³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0001

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2018年6月25日	(月)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	構内排水路清掃業務委託(平成30年度)								
	発生場所	A・B・C・K・M系排水路			2018/6/11	2018/6/11	2018/6/11			
	作業主管G	土木保全・総括グループ	監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL					
	線量測定年月日	2018/5/18	測定者		測定器名	ICW	管理番号 F1-ICW-120			
G 記 入 欄 メモ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	不燃物その他	B	10	D	A	2 m ³	0.01 mSv/h	0.015 mSv/h	無
	2	難燃物その他	C	04	D	A	2 m ³	0.01 mSv/h	0.015 mSv/h	無
	3	金属ガラ	B	01	D	A	0.01 m ³	0.01 mSv/h	0.015 mSv/h	無
	4						m ³			
5						m ³				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0221
				2018/6/11
調整後保管日時		2018年6月25日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年6月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2		ICWBL	F1-ICWBL-127	
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/25 8:35	2 m ³			1
	2	1	難燃物その他 (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/25 8:20	1 m ³			2
	3	1	金属ガラ ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/25 8:35	0.01 m ³			1
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013107 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2018年6月26日		(火)	8:00		承認	審査	作成
	作業件名	構内排水路清掃業務委託(平成30年度)							
	発生場所	A・B・C・K系排水路						2018/6/11	2018/6/11
	作業主管G	土木保全・総括グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
線量測定	線量測定年月日	2018/4/23	測定者			測定器名	ICW		管理番号
								F1-ICW-120	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	土砂類	B	04	W	A	8 m ²	0.01 mSv/h	0.06 mSv/h
記入欄	2					m ²			
	3					m ²			
	4					m ²			
	5					m ²			
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0222
				2018/6/11
調整後保管日時		2018年6月26日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年6月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ⑩	5 μ Sv/h	25 μ Sv/h		エリアC	2018/6/26 8:05	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年6月29日		(金)	8:30		承認	審査	作成
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事							
	発生場所	H5タンクエリア							
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2018/6/15		測定者			測定器名	ICW-BL	
							管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
		①	②	③					$\beta + \gamma$ 線量率
	1	コンクリートガラ	B	02	W	A	36 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h
メ モ	2					m ²			
	3					m ²			
	4					m ²			
	5					m ²			
	大型6台								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0277
				2018/6/18
調整後保管日時		2018年6月29日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年6月29日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-14	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/29 8:30	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年6月25日		(月)	8:30		承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事									
	発生場所	G6、H6北、B、タンクエリア						2018/6/18	2018/6/18		
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/6/14	測定者		測定器名	ICW(BL)	管理番号	F1-ICWBL-54			
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	可燃物その他	A	04	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	ゴム類	C	01	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3	難燃物その他	C	04	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	4	防災シート	B	10	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
5						m ²					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0280
				2018/6/18
調整後保管日時		2018年6月25日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年6月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICWBL	F1-ICWBL-127
3		ICWBL	F1-ICWBL-31
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/25 8:25	0.7 m ²			1
	2	1	ゴム類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/25 8:25	0.4 m ²			1
	3	1	難燃物その他(→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/25 8:25	1 m ²			2
	4	1	防災シート③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/25 8:40	2 m ²			3
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013704 - 0028

作業主管理	保管希望日時	2018年6月27日		(水)	9:00	承認	審査	作成	
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事							
	発生場所	G6、H6北、B、タンクエリア					2018/6/18	2018/6/18	2018/6/15
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
G記入欄	線量測定年月日	2018/6/7	測定者		測定器名	ICW(BL)		管理番号	F1-ICWBL-54
	No.	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	保温材	B 06	D B	5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2				m ³				
メ	3				m ³				
	4				m ³				
	5				m ³				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	06	—	0281
				2018/6/18
調整後保管日時		2018年6月27日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年6月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-34	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/27 8:35	6 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												
モ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年6月27日		(水)	10:30		承認	審査	作成					
	作業件名	G1エリアタンクリリース関連工事												
	発生場所	G6、H6北、B、タンクエリア						2018/6/18	2018/6/18	2018/6/15				
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL							
	元請会社					担当者	TEL							
G	線量測定年月日	2018/5/14	測定者		測定器名	ICW(BL)		管理番号	F1-ICWBL-54					
記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
		①	②	③										
	1	可燃物	A	03	D	B	1	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
	2	金属ガラ	B	01	D	B	2	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
	3	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	1	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
4							m ²							
5							m ²							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0282
				2018/6/18
調整後保管日時		2018年6月27日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年6月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-34	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	金属ガラ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/27 9:55	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No.		6013210 - 0001																																																																																																															
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年6月25日			(月)		10:00			承認		審査		作成																																																																																																																	
	作業件名		#1ガレキ撤去工事																																																																																																																													
	発生場所		旧CC操作室エリア																																																																																																																													
	作業主管G		1号機建築グループ			監理員				TEL																																																																																																																						
	元請会社					担当者				TEL																																																																																																																						
	線量測定年月日		2018/6/16		測定者				測定器名		電離箱		管理番号		F1-ICWBL-98																																																																																																																	
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率																																																																																																																
	1		不燃物：金属ガラ			B 01 D B		8.5 m ³		0.003 mSv/h		0.003 mSv/h		無																																																																																																																		
	2		不燃物：バッテリー			B 10 D B		0.05 m ³		0.003 mSv/h		0.003 mSv/h		無																																																																																																																		
	3							m ³																																																																																																																								
4							m ³																																																																																																																									
5							m ³																																																																																																																									
1) 金属ガラ荷下は、移動式クレーン【4.9tテレスコクレーン】を使用します。 2) 10:00~10:30 合計で17m3を一度に荷降します。																																																																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="15">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="13">2018年6月25日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="12">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="12">F1-ICWBL-31</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="12"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="12"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="12"></td> </tr> </tbody> </table>															線量測定内容															測定日		2018年6月25日													測定No.	氏名	測定器	管理番号												1		ICWBL	F1-ICWBL-31												2															3															4																							
線量測定内容																																																																																																																																
測定日		2018年6月25日																																																																																																																														
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																													
1		ICWBL	F1-ICWBL-31																																																																																																																													
2																																																																																																																																
3																																																																																																																																
4																																																																																																																																
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																																																									
	1		1		不燃物：金属ガラ⑩		5 μ Sv/h		5 μ Sv/h				エリアC		2018/6/25 10:05		5 m ³						1																																																																																																									
																	m ³																																																																																																															
																	m ³																																																																																																															
																	m ³																																																																																																															
																	m ³																																																																																																															
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用：RU、減容：VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">※カテゴリー</th> <th rowspan="2">①</th> <th rowspan="2">A</th> <th rowspan="2">可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> <tr> <th colspan="2">06</th> <th colspan="2">07</th> <th colspan="2">08</th> <th colspan="2">09</th> <th colspan="2">10</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" rowspan="3"></td> <td rowspan="3">B</td> <td rowspan="3">不燃物</td> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td rowspan="2">C</td> <td rowspan="2">難燃物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>②</td> <td>状態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③</td> <td>履歴</td> <td colspan="14">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>																							※カテゴリー		①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06		07		08		09		10				B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15				C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05				②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③		履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」													
※カテゴリー		①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																																																			
					06		07		08		09		10																																																																																																																			
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																																				
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																																				
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																																				
		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																																																				
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																				
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③		履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																							
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																																																																

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013210 - 0001														
作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年6月25日		(月)	10:30		承認		審査		作成												
	作業件名		#1ガレキ撤去工事																					
	発生場所		旧CC操作室エリア								2018/6/18		2018/6/18											
	作業主管G		1号機建築グループ				監理員		TEL															
	元請会社						担当者		TEL															
	線量測定年月日		2018/6/16		測定者				測定器名		電離箱		管理番号 F1-ICWBL-98											
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率											
							① ② ③																	
	1		不燃物：金属ガラ				B 01 D B		8.5 m ³		0.003 mSv/h		0.003 mSv/h											
	2		不燃物：バッテリー				B 10 D B		0.05 m ³		0.003 mSv/h		0.003 mSv/h											
3								m ³																
4								m ³																
5								m ³																
1) 金属ガラ荷下は、移動式クレーン【4.9tテレスコクレーン】を使用します。 2) 10:00~10:30~合計17m ³ ですが、30分程度で荷降しします(前回実績あり)。																								
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		不燃物：金属ガラ ⑩		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/6/25 10:25		8.5 m ³						1	
	2		1		不燃物：バッテリー ⑥		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/6/25 10:25		0.5 m ³						1	
																	m ³							
																	m ³							
																	m ³							
																	m ³							
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																							
	メ																							
	モ																							
※ カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —											
					06 —		07 —		08 —		09 —		10 —											
			B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類											
					06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他											
					11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —											
			C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —											
					01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —											
			D 伐採木																					
			② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」															
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No.		6013201 - 0001																																																																																																																																				
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年6月25日				(月)		9:30		承認		審査		作成																																																																																																																																			
	作業件名		3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事																																																																																																																																															
	発生場所		BCヤード										2018/6/18		2018/6/18		2018/6/18																																																																																																																																	
	作業主管G		3号機建築グループ				監理員				TEL																																																																																																																																							
	元請会社						担当者				TEL																																																																																																																																							
	線量測定年月日		2018/6/11		測定者				測定器名		ICW		管理番号		F1-ICW-074																																																																																																																																			
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率																																																																																																																																	
	1		金属がら				B 01 D B		7 m ²		0.04 mSv/h		0.04 mSv/h		無																																																																																																																																			
	2		制御盤類				B 03 D B		2 m ²		0.04 mSv/h		0.04 mSv/h		無																																																																																																																																			
	3		ケーブル類				B 08 D B		1 m ²		0.04 mSv/h		0.04 mSv/h		無																																																																																																																																			
4								m ²																																																																																																																																										
5								m ²																																																																																																																																										
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																																																																																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="8">2018年6月25日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="7">F1-ICW-012</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>																線量測定内容										測定日		2018年6月25日								測定No.	氏名	測定器	管理番号							1		ICW	F1-ICW-012							2										3										4																																																																						
線量測定内容																																																																																																																																																		
測定日		2018年6月25日																																																																																																																																																
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																															
1		ICW	F1-ICW-012																																																																																																																																															
2																																																																																																																																																		
3																																																																																																																																																		
4																																																																																																																																																		
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																																																																											
	1		1		金属がら ⑩		5 μSv/h		10 μSv/h				エリアC		2018/6/25 8:30		2 m ²						1																																																																																																																											
	2		1		制御盤類 ⑩		5 μSv/h		10 μSv/h				エリアC		2018/6/25 8:30		3 m ²						1																																																																																																																											
	3		1		ケーブル類 ⑩		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/6/25 8:30		1 m ²						1																																																																																																																											
																	m ²																																																																																																																																	
																	m ²																																																																																																																																	
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">※カテゴリ</th> </tr> <tr> <th colspan="2">A</th> <th colspan="2">可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> <th colspan="2">—</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">①</td> <td colspan="2">B</td> <td colspan="2">不燃物</td> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">②</td> <td colspan="2">状態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③</td> <td colspan="2">履歴</td> <td colspan="6">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>																								※カテゴリ										A		可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—		①		B		不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類								06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他								11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15								01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05								01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		②		状態		D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
	※カテゴリ																																																																																																																																																	
	A		可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—																																																																																																																																			
①		B		不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																																																				
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																																																				
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																																																				
						01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																																																																				
						01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																																				
②		状態		D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																																								
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																																																		
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																																																		
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																																																																																		

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013201 - 0001																																																																																																			
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年6月26日		(火)		9:00		承認		審査		作成																																																																																																		
	作業件名		3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事																																																																																																												
	発生場所		BCヤード																																																																																																												
	作業主管G		3号機建築グループ				監理員		TEL																																																																																																						
	元請会社						担当者		TEL																																																																																																						
	線量測定年月日		2018/6/11		測定者				測定器名		ICW		管理番号 F1-ICW-074																																																																																																		
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率																																																																																															
						① ② ③																																																																																																									
	1		紙・ウエス類			A 01 D B		1 m ²		0.04 mSv/h		0.04 mSv/h		無																																																																																																	
	2		プラスチック・ポリ・ビニール類			A 02 D B		1 m ²		0.04 mSv/h		0.04 mSv/h		無																																																																																																	
3		木材類			A 03 D B		1 m ²		0.04 mSv/h		0.04 mSv/h		無																																																																																																		
4		不燃その他			B 10 D B		2 m ²		0.04 mSv/h		0.04 mSv/h		無																																																																																																		
5							m ²																																																																																																								
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="14">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="12">2018年6月26日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="11">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="11">F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="11">F1-ICW-012</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容														測定日		2018年6月26日												測定No.	氏名	測定器	管理番号											1		ICW	F1-ICW-158											2		ICW	F1-ICW-012											3														4													
線量測定内容																																																																																																															
測定日		2018年6月26日																																																																																																													
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																												
1		ICW	F1-ICW-158																																																																																																												
2		ICW	F1-ICW-012																																																																																																												
3																																																																																																															
4																																																																																																															
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																																										
	1	1	紙・ウエス類		2 μ Sv/h		2 μ Sv/h				エリアO		2018/6/26 8:30		0.1 m ²						1																																																																																										
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類		2 μ Sv/h		2 μ Sv/h				エリアO		2018/6/26 8:30		5 m ²						1																																																																																										
	4	1	不燃その他 ③		5 μ Sv/h		6 μ Sv/h				エリアC		2018/6/26 8:40		1 m ²						2																																																																																										
															m ²																																																																																																
															m ²																																																																																																
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																														
	メ																																																																																																														
	モ																																																																																																														
	※ カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —																																																																																																		
06 —					07 —		08 —		09 —		10 —																																																																																																				
B			不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																			
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																			
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —																																																																																																			
C			難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —																																																																																																			
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																																																			
D			伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																																																			
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																																																			
②			状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																				
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																																															

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0050										
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年6月26日		(火)		9:30		承認	審査	作成									
	作業件名		Bエリアタンク設置工事																	
	発生場所		J, Gエリア						2018/6/18	2018/6/18	2018/6/18									
	作業主管G		貯留設備グループ				監理員		TEL											
	元請会社						担当者		TEL											
	線量測定年月日		2018/6/4		測定者		測定器名		F1-ICWBL-3		管理番号									
											3									
	No.		保管物名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率							
	1		不燃物その他		B 10 D B		5 m ³		0.005 mSv/h		0.005 mSv/h	無								
	2						m ³													
3						m ³														
4						m ³														
5						m ³														
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 巡回回収希望 不燃物の為なし																				
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	不燃物その他 ③		5 μ Sv/h		5 μ Sv/h				エリアC		2018/6/26 9:05		2.5 m ³				1	
															m ³					
															m ³					
															m ³					
															m ³					
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																			
	メ																			
	モ																			
	※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —							
06 —					07 —		08 —		09 —		10 —									
B				不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類							
					06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他							
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —									
			01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —									
C			難燃物	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —								
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —								
D		伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —									
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —									
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」										
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																				
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																				
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																				

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0180

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年6月26日		(火)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	SARRY II 設置								
	発生場所	サイトパンカ SPT建屋						2018/6/18	2018/6/18	2018/6/18
	作業主管G	処理設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
線量測定年月日	2018/5/18	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICW098F1-ICWBL62	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	可燃物(ポリ、プラスチック)	A	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	可燃物その他	A	04	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
入欄	3	不燃物(保温材)	B	06	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	4	不燃物その他	B	10	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	5	不燃物(コンクリートガラ)	B	02	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 注) 線量については、測定後記載します。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0294
				2018/6/18
調整後保管日時		2018年6月26日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年6月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2		ICWBL	F1-ICWBL-14	
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(ポリ、プラスチック)	2 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2018/6/26 8:00	0.8 m ²			1
	2	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/6/26 8:00	2 m ²			1
	5	1	不燃物(コンクリートガラ) ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/6/26 8:15	0.5 m ²			2
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013201 - 0001																																																																																					
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年6月25日		(月)	9:00		承認	審査	作成																																																																																						
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事																																																																																													
	発生場所	BCヤード						2018/6/18	2018/6/18	2018/6/18																																																																																					
	作業主管G	3号機建築グループ				監理員		TEL																																																																																							
	元請会社					担当者		TEL																																																																																							
	線量測定年月日	2018/6/11	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-074																																																																																					
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																																																																			
	1	木材類	A	03	D	B	1 m ³	0.04 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	0.15 mSv/h																																																																																				
	2	可燃その他	A	04	D	B	2 m ³	0.04 mSv/h	0.15 mSv/h	β 有	0.3 mSv/h																																																																																				
	3	金属がら	B	01	D	B	1 m ³	0.04 mSv/h	0.08 mSv/h	β 有	0.2 mSv/h																																																																																				
4	土砂類	B	04	D	B	0.7 m ³	0.04 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	0.15 mSv/h																																																																																					
5	難燃シート類	C	02	D	B	0.3 m ³	0.04 mSv/h	0.15 mSv/h	β 有	0.25 mSv/h																																																																																					
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="12">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="11">2018年6月25日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="9">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="9">F1-ICWBL-31</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容												測定日	2018年6月25日											測定No.	氏名	測定器	管理番号									1		ICWBL	F1-ICWBL-31									2												3												4											
線量測定内容																																																																																															
測定日	2018年6月25日																																																																																														
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																												
1		ICWBL	F1-ICWBL-31																																																																																												
2																																																																																															
3																																																																																															
4																																																																																															
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																
	1	1	木材類	5	μ Sv/h	10	μ Sv/h	30	μ Sv/h	エリアW1	2018/6/25 8:45	1 m ³			1																																																																																
	2	1	可燃その他	5	μ Sv/h	10	μ Sv/h	80	μ Sv/h	エリアW1	2018/6/25 8:45	0.5 m ³			1																																																																																
	3	1	金属がら	5	μ Sv/h	10	μ Sv/h	30	μ Sv/h	エリアW1	2018/6/25 8:45	2 m ³			1																																																																																
	4	1	土砂類	5	μ Sv/h	10	μ Sv/h	30	μ Sv/h	エリアW1	2018/6/25 8:45	0.7 m ³			1																																																																																
	5	1	難燃シート類	5	μ Sv/h	10	μ Sv/h	30	μ Sv/h	エリアW1	2018/6/25 8:45	0.3 m ³			1																																																																																
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																														
※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																																																																		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																																		
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																																		
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																																		
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																																		
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																																		
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																		
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																		
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																							
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																															
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																															
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。																																																																																															

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
			①	②	③										
	6	難燃その他	C	04	D	B	1	m ²	0.04	mSv/h	0.6	mSv/h	β 有	0.7	mSv/h
	7							m ²							
	8							m ²							
	9							m ²							
	10							m ²							

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	06	—	0297

保管 実績 記録 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	10	μ Sv/h	30	μ Sv/h							
	6	1	難燃その他	5	μ Sv/h	10	μ Sv/h	30	μ Sv/h	エリアW1	2018/6/25 8:45	0.5	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年6月26日	(火)	8:30	承認	審査	作成				
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	H4エリア			2018/6/19	2018/6/19	2018/6/19				
	作業主管G	貯留設備土木グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2018/6/18	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 T-ICWBL-04				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	金属ゴミ	B	01	D	B	5 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0302
				2018/6/19
調整後保管日時		2018年6月26日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年6月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-14	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ゴミ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/26 9:15	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年6月27日		(水)	11:30	承認	審査	作成		
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G6エリア				2018/6/19	2018/6/19	2018/6/19		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
線量測定年月日	2018/6/18	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ゴミ	B	01	D	B	4 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	2	配管類	C	04	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0304
				2018/6/19
調整後保管日時		2018年6月27日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年6月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-34
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ゴミ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/27 11:25	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013204 - 0011																																																																																																						
保 管 主 管 元 請 会 社 線 量 測 定 年 月 日	保管希望日時	2018年6月25日		(月)	10:30		承認	審査	作成																																																																																																							
	作業件名	1～4号機海側周辺構内整備工事																																																																																																														
	発生場所	3・4号機サービスビル建屋周辺 (GI-24)						2018/6/19	2018/6/19	2018/6/19																																																																																																						
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員		TEL																																																																																																								
	元請会社					担当者		TEL																																																																																																								
	線量測定年月日	2018/6/14	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-282																																																																																																						
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																																																																																						
	1	不燃・金属	B	01	D	B	2 m ²	0 mSv/h	0.02 mSv/h	無																																																																																																						
	2	不燃・コンガラ	B	02	D	A	1 m ²	0 mSv/h	0.01 mSv/h	無																																																																																																						
	3	不燃・塩ビ	B	05	D	B	1 m ²	0 mSv/h	0.03 mSv/h	無																																																																																																						
4	不燃・アスガラ	B	09	D	A	1 m ²	0 mSv/h	0.01 mSv/h	無																																																																																																							
5	不燃・その他	B	10	D	B	4 m ²	0 mSv/h	0.03 mSv/h	無																																																																																																							
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。																																																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="12">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="11">2018年6月25日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="9">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="9">F1-ICW-012</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="9">F1-ICWBL-127</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容												測定日	2018年6月25日											測定No.	氏名	測定器	管理番号									1		ICW	F1-ICW-012									2		ICWBL	F1-ICWBL-127									3												4																												
線量測定内容																																																																																																																
測定日	2018年6月25日																																																																																																															
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																													
1		ICW	F1-ICW-012																																																																																																													
2		ICWBL	F1-ICWBL-127																																																																																																													
3																																																																																																																
4																																																																																																																
保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																				
	1	1	不燃・金属 ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/6/25 9:30	1 m ²			1																																																																																																				
	2	1	不燃・コンガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/6/25 9:30	1 m ²			1																																																																																																				
	3	1	不燃・塩ビ (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/6/25 10:00	1 m ²			2																																																																																																				
	4	1	不燃・アスガラ ⑪	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/6/25 9:30	0.5 m ²			1																																																																																																				
	5	1	不燃・その他 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/6/25 9:30	2 m ²			1																																																																																																				
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">※カテゴリ</th> <th rowspan="2">①</th> <th rowspan="2">A</th> <th rowspan="2">可燃物</th> <th>01</th> <th>紙・ウエス類</th> <th>02</th> <th>プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th>03</th> <th>木材類</th> <th>04</th> <th>可燃物その他</th> <th>05</th> <th>—</th> </tr> <tr> <th>06</th> <th>—</th> <th>07</th> <th>—</th> <th>08</th> <th>—</th> <th>09</th> <th>—</th> <th>10</th> <th>—</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">B</td> <td rowspan="3">不燃物</td> <td></td> <td>01</td> <td>金属ガラ</td> <td>02</td> <td>コンクリートガラ</td> <td>03</td> <td>機器類・制御盤類</td> <td>04</td> <td>土砂類</td> <td>05</td> <td>塩化ビニール類</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>06</td> <td>保温材</td> <td>07</td> <td>石綿含有物</td> <td>08</td> <td>ケーブル類</td> <td>09</td> <td>アスファルトガラ</td> <td>10</td> <td>不燃物その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>11</td> <td>フランジタンク本体</td> <td>12</td> <td>フランジタンク付属品</td> <td>13</td> <td>—</td> <td>14</td> <td>—</td> <td>15</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>難燃物</td> <td>01</td> <td>ゴム類</td> <td>02</td> <td>難燃シート類</td> <td>03</td> <td>ホース類</td> <td>04</td> <td>難燃物その他</td> <td>05</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>伐採木</td> <td>01</td> <td>伐採木(幹・根)</td> <td>02</td> <td>伐採木(枝・葉)</td> <td>03</td> <td>—</td> <td>04</td> <td>—</td> <td>05</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>状 態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td>③</td> <td>履歴</td> <td colspan="7">A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>													※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	B	不燃物		01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類			06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他			11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						
※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05					—																																																																																															
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																																																			
B	不燃物		01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																																																				
			06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																																																				
			11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																																																				
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																																																					
D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																					
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																										
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。																																																																																																																

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0306
				2018/6/19
調整後保管日時		2018年6月27日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年6月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

作業 主 管 欄	保管希望日時	2018年6月27日		(水)	8:00	承認	審査	作成
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事						
	発生場所	G6エリア				2018/6/19	2018/6/19	2018/6/19
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL	
	元請会社				担当者		TEL	
	線量測定年月日	2018/6/18	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
		①	②	③				$\beta + \gamma$ 線量率
	1	可燃物その他	A 04	D B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	2	プラスチック・ポリエステル	A 02	D B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
3	紙・ダンボール・ウェス	A 01	D B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
4	木材	A 03	D B	2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
5								
メモ	巡回回収不可のため自社持込							

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/27 8:00	1.2 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリエステル	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/27 8:00	1.9 m ²			1
	3	1	紙・ダンボール・ウェス	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/27 8:00	0.7 m ²			1
	4	1	木材	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/27 8:00	0.5 m ²			1
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013205 - 0003	
作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年6月27日		(水)	9:30		承認	審査	作成		
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事									
	発生場所	福島第一原子力発電所						2018/6/20	2018/6/20	2018/6/20	
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/6/18	測定者			測定器名	ICS-323C		管理番号	R06009	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	金属ガラ			B 01	D A	1 m ²	0.01 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2	保温材			B 06	D A	0.3 m ²	0.01 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	3	不燃シート			B 10	D B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4	不燃物その他			B 10	D B	0.3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
5						m ²					
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	06	—	0310	2018/6/20
調整後保管日時		2018年6月27日		9:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年6月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-34
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h					1	m ²			
1	1	金属ガラ ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/6/27 9:35	1	m ²			1	
2	1	保温材 ③	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/6/27 9:35	1	m ²			1	
3	1	不燃シート ③	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/6/27 9:35	1	m ²			1	
												m ²				
												m ²				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年6月29日		(金)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事								
	発生場所	BCヤード						2018/6/20	2018/6/20	
	作業主管G	3号機建築グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/6/15	測定者			測定器名	ICW		管理番号	
							F1-ICW-074			
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③						
	1	金属がら	B	01	D	B	0.5 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無
2	機器類	B	03	D	B	2 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
3	ケーブル類	B	08	D	B	2 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
4	不燃その他	B	10	D	B	0.5 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
5						m ²				

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0311
				2018/6/20
調整後保管日時		2018年6月29日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年6月29日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属がら ⑩	5 μ Sv/h	15 μ Sv/h		エリアC	2018/6/29 8:25	0.5 m ²			1
	2	1	機器類 ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/29 8:25	2 m ²			1
	3	1	ケーブル類 ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/29 8:25	1 m ²			1
	4	1	不燃その他 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/29 8:25	2 m ²			1
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年6月29日		(金)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事								
	発生場所	BCヤード						2018/6/20	2018/6/20	
	作業主管G	3号機建築グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/6/15	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-074		
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	0.5 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	1.5 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無
	3	難燃その他	C	04	D	B	3 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無
	4					m ²				
	5					m ²				
巡回回収不可のため自社持ち込み										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0312
				2018/6/20
調整後保管日時		2018年6月29日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年6月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICWBL	F1-ICWBL-127
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/29 8:15	0.2 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/29 8:15	0.9 m ²			1
	3	1	難燃その他 (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/29 8:15	3 m ²			2
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013107 - 0001												
作業主管理G記入欄	保管希望日時		2018年6月27日		(水)		8:00		承認		審査		作成											
	作業件名		構内排水路清掃業務委託(平成30年度)																					
	発生場所		A・B・C・K系排水路																					
	作業主管G		土木保全・総括グループ				監理員		TEL															
	元請会社						担当者		TEL															
	線量測定年月日		2018/4/23		測定者				測定器名		ICW		管理番号 F1-ICWBL-24											
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率							
	1		土砂類			B 04 W A			6 m³		0.01 mSv/h		0.4 mSv/h		無									
	2								m³															
	3								m³															
4								m³																
5								m³																
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																								
線量測定内容																								
測定日		2018年6月27日																						
測定No.		氏名		測定器		管理番号																		
1				ICWBL		F1-ICWBL-34																		
2																								
3																								
4																								
保管実績記入欄	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		土砂類		5 μ Sv/h		250 μ Sv/h				エリアW1		2018/6/27 8:10		6 m³						1	
																	m³							
																	m³							
																	m³							
																	m³							
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																								
※カテゴリ																								
①		A 可燃物		01 紙・ウエス類				02 プラスチック・ホリ・ビニール類				03 木材類				04 可燃物その他				05 —				
				06 —				07 —				08 —				09 —				10 —				
		B 不燃物		01 金属ガラ				02 コンクリートガラ				03 機器類・制御盤類				04 土砂類				05 塩化ビニール類				
				06 保温材				07 石綿含有物				08 ケーブル類				09 アスファルトガラ				10 不燃物その他				
				11 フランジタンク本体				12 フランジタンク付属品				13 —				14 —				15 —				
		C 難燃物		01 ゴム類				02 難燃シート類				03 ホース類				04 難燃物その他				05 —				
				D 伐採木		01 伐採木(幹・根)				02 伐採木(枝・葉)				03 —				04 —				05 —		
		② 状態				D:乾燥, W:湿気有				③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」												
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																								
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																								
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年6月27日		(水)	12:30		承認	審査	作成	
	作業件名	構内排水路清掃業務委託(平成30年度)								
	発生場所	A・K系排水路(建屋廻り暗渠)						2018/6/19	2018/6/19	
	作業主管G	土木保全・総括グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/5/21	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-120		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	土砂類	B	04	W	A	8 m ²	0.01 mSv/h	0.15 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0314
				2018/6/20
調整後保管日時		2018年6月27日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年6月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ①	5 μ Sv/h	20 μ Sv/h		エリアC	2018/6/27 12:10	8 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013107 - 0001

作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年6月28日		(木)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	構内排水路清掃業務委託(平成30年度)								
	発生場所	A・K系排水路(建屋廻り暗渠)						2018/6/19	2018/6/19	2018/6/19
	作業主管G	土木保全・総括グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/5/21	測定者		測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-120	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	土砂類	B	04	W	A	8 m ³	0.01 mSv/h	0.15 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	06	—	0315
				2018/6/20
調整後保管日時		2018年6月28日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年6月28日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ⑩	5 μ Sv/h	70 μ Sv/h		エリアC	2018/6/28 8:00	8 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2018年6月28日		(木)	12:00		承認	審査	作成	
	作業件名	構内排水路清掃業務委託(平成30年度)								
	発生場所	A・K系排水路(建屋廻り暗渠)						2018/6/19	2018/6/19	2018/6/19
	作業主管G	土木保全・総括グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
線量測定年月日	2018/6/14	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-120	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	土砂類	B	04	W	A	8 m ³	0.01 mSv/h	0.15 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
入 欄	4						m ³			
	5						m ³			
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0316
				2018/6/20
調整後保管日時		2018年6月28日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年6月28日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ⑩	5 μ Sv/h	40 μ Sv/h		エリアC	2018/6/28 12:05	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	01			伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	D	伐採木											
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年6月29日	(金)	8:00	承認	審査	作成				
	作業件名	構内排水路清掃業務委託(平成30年度)									
	発生場所	A・K系排水路(建屋廻り暗渠)			2018/6/19	2018/6/19	2018/6/19				
	作業主管G	土木保全・総括グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2018/6/14	測定者		測定器名	ICW	管理番号 F1-ICW-120				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	土砂類	B	04	W	A	8 m ³	0.01 mSv/h	0.15 mSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
	5						m ³				
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0317
				2018/6/20
調整後保管日時		2018年6月29日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年6月29日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ⑩	5 μ Sv/h	30 μ Sv/h		エリアC	2018/6/29 8:00	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013107 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年6月29日		(金)	12:00		承認	審査	作成	
	作業件名	構内排水路清掃業務委託(平成30年度)								
	発生場所	K系排水路(建屋廻り暗渠)						2018/6/19	2018/6/19	2018/6/19
	作業主管G	土木保全・総括グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/6/15	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-120		
	No.	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	土砂類	B 04	W A	8 m³	0.01 mSv/h	0.15 mSv/h	無		
	2				m³					
3				m³						
4				m³						
5				m³						
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	06	—	0318
				2018/6/20
調整後保管日時		2018年6月29日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年6月29日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ⑩	5 μ Sv/h	30 μ Sv/h		エリアC	2018/6/29 12:00	5 m³			1
									m³			
									m³			
									m³			
									m³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	状態	履歴				
				A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013402 - 0040

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年6月27日		(水)	9:30		承認	審査	作成		
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)									
	発生場所	6B D/G建屋 1FL 6BD/G室				2018/6/20	2018/6/20	2018/6/20			
	作業主管G	機械グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/5/23	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-123			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③							
	1	ウエス	A	01	W	A	1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	2	紙類	A	01	D	A	1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	3	ビニール類	A	02	W	A	1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	4	プラスチック類	A	02	D	A	1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	5	木材	A	03	D	A	0.3 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	注: α 有、 $\beta \cdot \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0319
				2018/6/20
調整後保管日時		2018年6月27日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年6月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ウエス	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/27 9:30	0.3 m ²			1
	2	1	紙類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/27 9:30	0.2 m ²			1
	3	1	ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/27 9:30	0.1 m ²			1
	4	1	プラスチック類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/27 9:30	0.8 m ²			1
	8	1	サンドペーパー・スコッチブライト	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/27 9:30	0.2 m ²			1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ				物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③										
	6	シートパッキン	A	04	D	A	0.5	m ²	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無		
	7	コルクパッキン	A	04	W	A	0.01	m ²	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無		
	8	サンドペーパー・スコッチブライト	A	04	D	A	0.1	m ²	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無		
	9	サンドペーパー・スコッチブライト	A	04	D	A	0.01	m ²	0.001	mSv/h	0.012	mSv/h	β 有	0.3	mSv/h
	10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	06	—	0319

保管 実績 記録 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
													m ³			
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013402 - 0040

作業主管理	保管希望日時	2018年6月27日		(水)	10:00		承認	審査	作成
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)							
	発生場所	6B D/G建屋 1FL 6BD/G室						2018/6/20	2018/6/20
	作業主管G	機械グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
線量測定	線量測定年月日	2018/5/23		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号
									F1-ICWBL-123
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	ウエス	A 01	W A	1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
入 欄	2	紙類	A 01	D A	1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	3	ビニール類	A 02	W A	1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	4	プラスチック類	A 02	D A	1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	5	木材	A 03	D A	1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	メ モ	自社持込希望							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0320
				2018/6/20
調整後保管日時		2018年6月27日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年6月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	ウエス	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/27 10:00	0.1 m ²				1
2	1	紙類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/27 10:00	0.4 m ²				1
3	1	ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/27 10:00	0.1 m ²				1
4	1	プラスチック類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/27 10:00	0.2 m ²				1
5	1	木材	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/27 10:00	0.1 m ²				1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013402 - 0040

作業主管理	保管希望日時	2018年6月27日		(水)	11:00		承認	審査	作成													
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)																				
	発生場所	6B D/G建屋 1FL 6BD/G室						2018/6/20	2018/6/20	2018/6/20												
	作業主管G	機械グループ			監理員		TEL															
	元請会社				担当者		TEL															
線量測定	線量測定年月日	2018/5/23		測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-123												
	No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率											
				①	②	③																
				1	ウエス	A						01	W	A	1	m ²	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無	
				2	紙類	A						01	D	A	1	m ²	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無	
3	ビニール類	A	02	W	A	1	m ²	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無										
4	プラスチック類	A	02	D	A	1	m ²	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無										
5	木材	A	03	D	A	1	m ²	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無										
メモ	自社持込希望																					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0321
				2018/6/20
調整後保管日時		2018年6月27日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年6月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管実績	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	ウエス	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/27 11:00	0.2 m ²				1
2	1	紙類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/27 11:00	0.3 m ²				1
3	1	ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/27 11:00	0.2 m ²				1
4	1	プラスチック類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/27 11:00	0.3 m ²				1
5	1	木材	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/27 11:00	0.1 m ²				1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013402 - 0040		
作業主管理	保管希望日時	2018年6月27日		(水)	11:00		承認	審査	作成			
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)										
	発生場所	6B D/G建屋 1FL 6BD/G室					2018/6/20	2018/6/20	2018/6/20			
	作業主管G	機械グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/5/23	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-123		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
1	旧部品類	B	03	D	A	2.5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無			
2	スプレー空缶	B	10	D	A	1.5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無			
3	パール缶蓋	B	10	D	A	0.3 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無			
4	ホース	B	10	D	A	1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無			
5	鉄線	B	10	D	A	0.1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無			
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	06	—	0322	2018/6/20
調整後保管日時		2018年6月27日		11:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年6月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	旧部品類 ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/27 11:50	2.5 m ²				1
2	1	スプレー空缶 ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/27 11:50	1.5 m ²				1
3	1	パール缶蓋 ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/27 11:50	0.3 m ²				1
4	1	ホース ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/27 11:50	1 m ²				1
5	1	鉄線 ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/27 11:50	0.1 m ²				1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ				物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①		②	③									
	6	アルカリ電池	B	10	D	A	0.1	m ³	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無		
	7	不燃物その他	B	10	D	A	1.5	m ³	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無		
	8	床ゴミ	B	10	D	A	0.2	m ³	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無		
	9	床ゴミ	B	10	D	A	0.01	m ³	0.001	mSv/h	0.004	mSv/h	β 有	0.02	mSv/h
	10						m ³								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	06	—	0322

保管実績 記録 入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	6	1	アルカリ電池 ③	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/6/27 11:50	0.1	m ³			1
	7	1	不燃物その他 ③	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/6/27 11:50	1.5	m ³			1
	8	1	床ゴミ ③	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/6/27 11:50	0.2	m ³			1
	9	1	床ゴミ	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	50	μ Sv/h	エリアW1	2018/6/27 11:50	0.01	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C 難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D 伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		② 状 態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013402 - 0040

作業主管理	保管希望日時	2018年6月27日		(水)	12:00		承認	審査	作成										
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)																	
	発生場所	6B D/G建屋 1FL 6BD/G室						2018/6/20	2018/6/20	2018/6/20									
	作業主管G	機械グループ				監理員		TEL											
	元請会社					担当者		TEL											
線量測定	線量測定年月日	2018/5/23		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-123								
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率								
			①	②	③														
			1	ウエス	A 01								W	A	1.5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
			2	紙類	A 01								D	A	2 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
3	ビニール類	A 02	W	A	1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無											
4	シートパッキン	A 04	D	A	0.5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無											
5					m ²														
メモ	自社持込希望																		

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	06	—	0323	2018/6/20
調整後保管日時		2018年6月27日			12:00
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容				
測定日	2018年6月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ウエス	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/27 12:00	0.4 m ²			1
	2	1	紙類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/27 12:00	0.2 m ²			1
	3	1	ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/27 12:00	0.3 m ²			1
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013205 - 0003

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年6月26日		(火)	12:00		承認	審査	作成		
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事									
	発生場所	56号機西側 引留鉄構下						2018/6/20	2018/6/20		
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/4/10	測定者		測定器名	電離箱サーバイメータ	管理番号	F1-ICW-052			
G 記 入 欄 メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	PE管(電極付)	B	10	D	B	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
5						m ²					
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0324
				2018/6/20
調整後保管日時		2018年6月26日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年6月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	PE管(電極付) ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/26 11:05	2.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012801 - 0017

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年6月26日		(火)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-3 燃料取扱設備他点検								
	発生場所	3号機 屋内、屋外、 <input type="checkbox"/> 棟						2018/6/21	2018/6/21	
	作業主管G	燃料設備グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/6/19	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-154	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	
									$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	不燃 金属ガラ	B	01	D	B	4 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	不燃 ケーブル類	B	08	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
3	不燃 機器類・制御盤類	B	03	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0325
				2018/6/21
調整後保管日時		2018年6月26日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年6月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃 金属ガラ ⑦	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/26 8:30	4 m ²			1
	3	1	不燃 機器類・制御盤類 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/26 8:30	0.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 状態	02 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012801 - 0017

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年6月27日		(水)	8:30		承認	審査	作成
	作業件名	1F-3 燃料取扱設備他点検							
	発生場所	3号機 屋内、屋外、.....棟						2018/6/21	2018/6/21
	作業主管G	燃料設備グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2018/6/19	測定者			測定器名	ICW		管理番号
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	不燃 金属ガラ	B 01	D B	4 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	不燃 その他	B 10	D B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3				m ²				
	4				m ²				
	5				m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0326
				2018/6/21
調整後保管日時		2018年6月27日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年6月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃 金属ガラ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/27 8:25	3 m ²			1
	2	1	不燃 その他③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/27 8:25	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013803 - 0005

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0327
				2018/6/21
調整後保管日時		2018年6月27日		11:00
【保管時の指示事項等】				

作業主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年6月27日		(水)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4エリア						2018/6/21	2018/6/21	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/6/19	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICWBL-14		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	金属がら	B	01	D	B	6 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
10tダンプ1台										

線量測定内容			
測定日	2018年6月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-34
2			
3			
4			

保管実績 記入欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属がら⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/6/27 11:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0022

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年6月26日		(火)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	処理水パッファタンク取替設工事								
	発生場所	処理水パッファタンクエリア内(GK-19)						2018/6/21	2018/6/21	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/6/19	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	F1-GMAD-14		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	不燃物その他	B	10	W	A	2 m ²	40 μSv/h	50 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0329
				2018/6/21
調整後保管日時		2018年6月26日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年6月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/6/26 9:45	0.1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業主管理	保管希望日時	2018年6月28日		(木)	8:30		承認	審査	作成
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事							
	発生場所	G6エリア						2018/6/22	2018/6/22
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL	
	元請会社					担当者		TEL	
	線量測定年月日	2018/6/21	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	金属ゴミ	B 01	D B	2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
2	難燃ゴミ	C 01	D B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
3	不燃物	B 10	D B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
4	ケーブル類	B 08	D B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
5				m ²					

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0330
				2018/6/22
調整後保管日時		2018年6月28日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年6月28日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-47	
2		ICW	F1-ICW-158	
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
メ モ	1	1	金属ゴミ ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/6/28 8:10	2	m ²			1
	2	1	難燃ゴミ	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/6/28 8:00	0.3	m ²			2
	3	1	不燃物 ③	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/6/28 8:10	1	m ²			1
	4	1	ケーブル類 ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/6/28 8:10	1	m ²			1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No.

6013803 - 0016

作

業

主

管

G

記

入

欄

メ

モ

保管希望日時

2018年6月28日

(木)

11:30

作業件名

G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事

発生場所

G6エリア

作業主管G

貯留設備土木グループ

監理員

TEL

元請会社

担当者

TEL

線量測定年月日

2018/6/21

測定者

測定器名

ICWBL

管理番号

T-ICWBL-04

※カテゴリ

No.

保管物名

①

②

③

物量

測定場所
雰囲気線量率

表面線量率

$\beta \cdot \alpha$
汚染の有無

$\beta + \gamma$
線量率

1

金属ゴミ

B

01

D

B

2

m²

0.02

mSv/h

0.02

mSv/h

無

2

難燃ゴミ

C

01

D

B

1

m²

0.02

mSv/h

0.02

mSv/h

無

3

不燃物

B

10

D

B

1

m²

0.02

mSv/h

0.02

mSv/h

無

4

コンクリートガラ

B

02

D

B

1

m²

0.02

mSv/h

0.02

mSv/h

無

5

注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物管理G記入欄

受付

受付番号

廃2018

—

06

—

0331

2018/6/22

調整後保管日時

2018年6月28日

11:30

【保管時の指示事項等】

線量測定内容

測定日

2018年6月28日

測定No.

氏名

測定器

管理番号

1

ICWBL

F1-ICWBL-47

2

ICW

F1-ICW-158

3

4

保管実績記入欄

メ

モ

No.

枝番

保管物名

測定場所
雰囲気線量率

表面線量率

$\beta + \gamma$
線量率

保管場所

保管日時

物量

再利用/
減容可否

コンテナNo.

測定No.

1

1

金属ゴミ ⑩

5 μ Sv/h

5 μ Sv/h

エリアC

2018/6/28 11:45

2 m²

1

2

1

難燃ゴミ

2 μ Sv/h

2 μ Sv/h

エリアO

2018/6/28 11:30

0.7 m²

2

3

1

不燃物 ③

5 μ Sv/h

5 μ Sv/h

エリアC

2018/6/28 11:45

1 m²

1

m²

m²

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ

モ

※カテゴリ

①

A

可燃物

01

紙・ウエス類

02

プラスチック・ポリ・ビニール類

03

木材類

04

可燃物その他

05

—

06

—

07

—

08

—

09

—

10

—

B

不燃物

01

金属ガラ

02

コンクリートガラ

03

機器類・制御盤類

04

土砂類

05

塩化ビニール類

06

保温材

07

石綿含有物

08

ケーブル類

09

アスファルトガラ

10

不燃物その他

11

フランジタンク本体

12

フランジタンク付属品

13

—

14

—

15

—

C

難燃物

01

ゴム類

02

難燃シート類

03

ホース類

04

難燃物その他

05

—

D

伐採木

01

伐採木(幹・根)

02

伐採木(枝・葉)

03

—

04

—

05

—

②

状態

D:乾燥, W:湿気有

③

履歴

A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013112 - 0005

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年6月29日		(金)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4エリア					2018/6/22	2018/6/22	2018/6/22	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
線量測定年月日	2018/6/21	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	廃タイヤ	B	01	D	B	5 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0332
				2018/6/22
調整後保管日時		2018年6月29日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年6月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-14
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	廃タイヤ ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/29 8:10	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013103 - 0008	
作業主	保管希望日時	2018年6月27日		(水)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F敷地北側海岸保全工事									
	発生場所	北側護岸					2018/6/22	2018/6/22	2018/6/22		
	作業主管G	港湾土木グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
管理	線量測定年月日	2018/6/21	測定者			測定器名	TCS-171		管理番号	F1-FS-012	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③							
	1	アスファルトガラ	B	09	D	A	5 m ²	0.45 μ Sv/h	0.55 μ Sv/h	無	
	2						m ²				
記入欄	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	06	—	0333	2018/6/22
調整後保管日時		2018年6月27日		10:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年6月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-34
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		アスファルトガラ ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h		エリアC	2018/6/27 9:50	5 m ²			1
											m ²			
											m ²			
											m ²			
											m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	状態	D:乾燥, W:湿気有		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013103 - 0008

作業主管理	保管希望日時	2018年6月27日		(水)	13:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F敷地北側海岸保全工事								
	発生場所	北側護岸						2018/6/22	2018/6/22	2018/6/22
	作業主管G	港湾土木グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
線量測定	線量測定年月日	2018/6/21	測定者		測定器名	TCS-171	管理番号	F1-FS-012		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	アスファルトガラ	B	09	D	A	5 m ²	0.45 μ Sv/h	0.55 μ Sv/h	無
	2						m ²			
入欄	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
メモ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	06	—	0334
				2018/6/22
調整後保管日時		2018年6月27日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年6月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-34	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ⑪	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/6/27 12:40	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐採木										

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013708 - 0051

作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年6月28日		(木)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G6南エリアタンク他設置工事								
	発生場所	G1南エリア						2018/6/22	2018/6/22	2018/6/22
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/6/14	測定者			測定器名	電離箱式SM		管理番号	F1-ICWBL-88
	No.	保管物名		※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	角材	A	03	W	B	3 m ²	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	自社元込希望									

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受付番号					
廃2018	—	06	—	0335	2018/6/22
調整後保管日時		2018年6月28日		10:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容				
測定日	2018年6月28日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	角材	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/28 10:00	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013708 - 0051																																						
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年6月29日			(金)		10:00			承認		審査		作成																																			
	作業件名		G6南エリアタンク他設置工事																																															
	発生場所		G1南エリア									2018/6/22		2018/6/22		2018/6/22																																		
	作業主管G		貯留設備グループ					監理員		TEL																																								
	元請会社							担当者		TEL																																								
	線量測定年月日		2018/6/14		測定者				測定器名		電離箱式SM		管理番号		F1-ICWBL-88																																			
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率																																	
	1		紙類			A 01 W B			0.2 m ²		3 μ Sv/h		3 μ Sv/h		無																																			
	2								m ²																																									
	3								m ²																																									
4								m ²																																										
5								m ²																																										
自社元込希望																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2018年6月29日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="2">F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>																線量測定内容					測定日	2018年6月29日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICW	F1-ICW-158		2					3					4				
線量測定内容																																																		
測定日	2018年6月29日																																																	
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																															
1		ICW	F1-ICW-158																																															
2																																																		
3																																																		
4																																																		
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																						
	1	1	紙類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/6/29 10:00	0.1 m ²			1																																						
									m ²																																									
									m ²																																									
									m ²																																									
									m ²																																									
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																		
メ モ																																																		
※ カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																					
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																					
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																					
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																					
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																					
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																					
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																					
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																					
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																										
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																		